PostCarrier for EC-CUBE
オペレーションマニュアル

Ver 1.2

2010 年 12 月 7 日

アイピーロジック株式会社

目次

1. メニュー 3
2. メール配信から分析までの流れ 4
3. メールテンプレート設定 5
4. 配信内容設定 10
5. 配信履歴 14
6. スケジュール配信予約一覧 17
7. イベント配信予約一覧 18
8. 配信除外アドレス一覧 19
9. 月次配信件数 20
10. イベント配信設定例 21
11. HTML エディタ 22

1. メニュー

モジュールは「配信内容設定」「テンプレート設定」「配信履歴」「スケジュール予約」「イベント予約」「配信除外アドレス」「月次配信件数」の7つのメニューから構成されています。

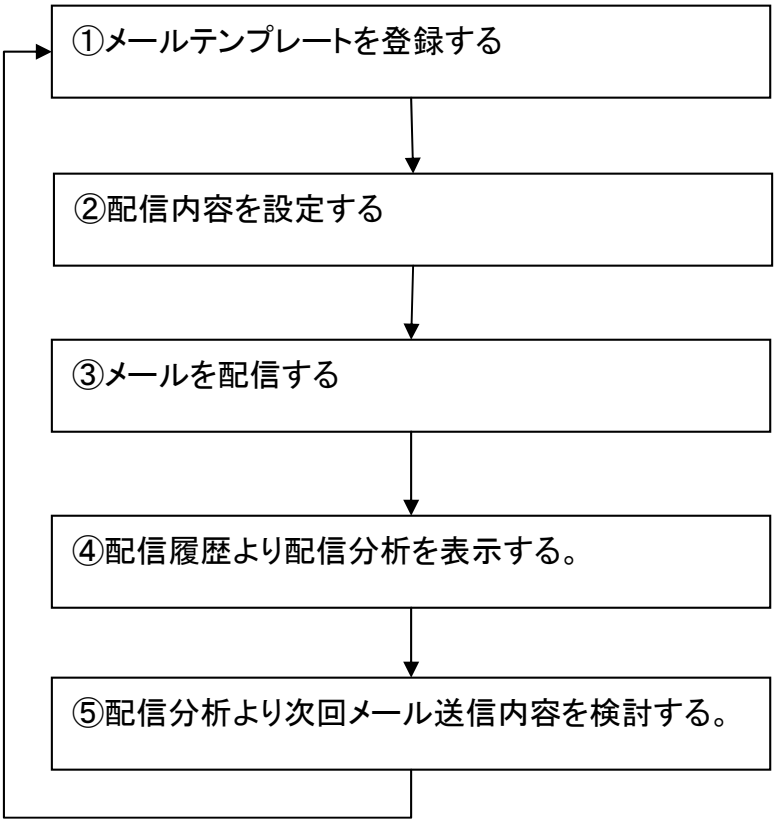
管理メニューの各タブを選択すると、対応するメニュー（画面）が表示されます。

表 1-1 管理メニュー

管理メニュー	主な機能
配信内容設定	配信内容の設定ができます。
テンプレート設定	メールテンプレートの管理ができます。
配信履歴	配信済み、および配信中のタスクを管理できます。
スケジュール予約	スケジュール配信予約済みのタスクを管理できます。
イベント予約	イベント配信予約済みのタスクを管理できます。
配信除外アドレス	メール配信時に配信対象から除外するメールアドレスを管理できます。
月次配信件数	メールの配信件数を月次で表示します。
設定	モジュールアップデート等を含むモジュール設定画面を表示します。

2. メール配信から分析までの流れ

以下の順番でメール配信を行います。



3. メールテンプレート設定

1. メールテンプレートの一覧を表示する。

管理メニューの「テンプレート設定」をクリックするとメールテンプレート一覧画面が表示されます。

画面 3-1 メールテンプレート一覧画面

表 3-2 メールテンプレート一覧画面項目

画面項目	説明
作成日	メールテンプレートの作成日です。
subject	メールテンプレートの subject です。
プレビューリンク	メールテンプレートのプレビュー画面を表示します。 ※1
メール形式	メールテンプレートのメール形式(html / text)です。
メール種別	メールテンプレートのメール種別(PC / MOBILE)です。
編集リンク	メールテンプレートの編集画面を表示します。
削除リンク	メールテンプレートを削除します。
新規作成ボタン	メールテンプレート設定画面を表示します。

※1 メールテンプレートのプレビューについて

メールテンプレートのプレビューでは、顧客の差し込み項目(氏名など)は置換されません。差し込み文字列のま

ま表示されます。メールテンプレート以外のプレビューは顧客の差し込み項目が置換されて表示されます。

画面 3-2 メールテンプレートプレビュー画面

2. メールテンプレートを新規登録・編集する。

メールテンプレート一覧画面の新規作成ボタンをクリックする。または既存テンプレートの編集リンクをクリックすることで、メールテンプレート設定画面が表示されます。

※ 携帯電話向けHTMLメール（デコメール）の場合、メール文面、画像ファイルを含めて最大100キロバイト程度に収まるよう調整してください。

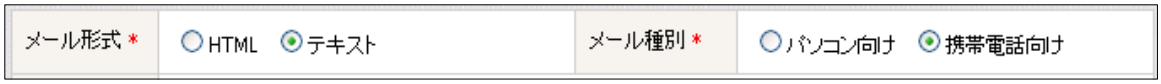
画面 3-3 メールテンプレート設定・編集画面

表 3-2 メールテンプレート設定画面項目

画面項目	説明
メール形式	メール形式（HTML / テキスト）を選択します。 ※1
メール種別	メール種別（パソコン向け / 携帯電話向け）を選択します。 ※1
送信者名	送信者名を入力します。
送信者アドレス	送信者アドレスを入力します。標準で SHOP マスタの「メール送信元メールアドレス」が表示されます。

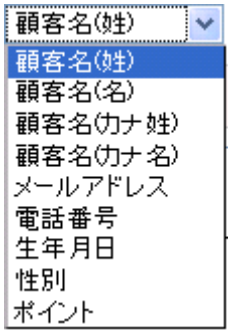
返信先名	返信者名を入力します。
返信先アドレス	返信先メールアドレスを入力します。
Subject	Subject を入力します。
差し込み項目	メール本文への差し込み項目を選択します。 ※2
本文へ差し込みボタン	差し込み項目を選択したうえで、ボタンをクリックすると、本分へ差し込み項目文字列が挿入されます。 ※3
本文	メール本文を入力します。
絵文字パレットボタン	絵文字パレットを表示します。表示した絵文字をクリックすると、本分へ絵文字文字列が挿入されます。※4
リンク抽出ボタン	本文の入力内容からリンクの URL と説明を抽出します。抽出後の URL はリンク文字列に置換されます。※5
URL	リンク抽出ボタンで抽出されたリンクの URL です。
説明	リンク抽出ボタンで抽出されたリンクの説明です。
削除ボタン	抽出したリンクを、本文のリンク文字列と置換します（抽出前に戻します）。
この内容で登録するボタン	新規登録・編集中のメールテンプレートを保存します。

※1　メール形式、メール種別の選択について



メール形式、メール種別により、入力可能な文字数や、絵文字の使用可・不可が変わりますので、正確に設定してください。また、メール形式、メール種別を変更すると本文は初期化（削除）されますのでご注意ください。

※2　顧客情報の差し込み項目について



差し込み可能な顧客情報は「顧客名(姓)」「顧客名(名)」「顧客名(カナ姓)」「顧客名(カナ名)」「メールアドレス」「電話番号」「生年月日」「性別」「ポイント」の 9 項目です。

「電話番号」「生年月日」「性別」は以下のように置換されます。

電話番号：ハイフンでつなげて表示（03-1234-5678）

生年月日：年月日でつなげて表示（1980 年 12 月 10 日）

性別：「男性」か「女性」で表示

※3　差し込み文字列は　${差し込み項目名}　という形で挿入されます。文字列の一部が欠けても認識されなくなるため、注意してください。

※4　絵文字文字列は　${絵文字#絵文字名}　という形で挿入されます。文字列の一部が欠けても認識されなくなるため、注意してください。

※5　リンク文字列は以下の仕様で抽出されます。

・HTML メールの場合

テストページはこちら

no	URL	説明	
リンク#1	http://www.iplogic.co.jp/test/test.html	テストページはこちら	削除

URL：http://www.iplogic.co.jp/test/test.html

説明：テストページ

・テキストメールの場合

テストページはこちら

http://www.iplogic.co.jp/test/test.html

no	URL	説明	
リンク#1	http://www.iplogic.co.jp/test/test.html	/test/test.html	削除

URL：http://www.iplogic.co.jp/test/test.html

説明：/test/test.html

リンク文字列は　${リンク#リンク番号}　という形で挿入されます。文字列の一部が欠けても認識されなくなるため、注意してください。

リンク抽出について

配信分析画面のクリック数やコンバージョン数は、リンク抽出したリンクのみが計測されます。特別なケースが無い限り、必ずリンク抽出をしたほうがよいでしょう。

4. 配信内容設定

1. 配信先顧客を決定する。

管理メニューの「配信内容設定」をクリックすると配信先検索条件設定画面が表示されます。以下の手順で配信先顧客を決定します。

① 配信先検索条件を設定し、「この条件で検索する」ボタンをクリックする。

② 検索結果一覧が表示され、「配信内容を設定する」ボタンをクリックする。

画面 4-1 配信先検索条件設定画面

2. 配信内容を設定する。

配信先検索条件設定画面で「配信内容を設定する」ボタンをクリックすることで、配信内容設定画面が表示されます。

※　携帯電話向けHTMLメール（デコメール）の場合、メール文面、画像ファイルを含めて最大100キロバイト程度に収まるよう調整してください。

画面 4-2 配信内容設定画面

表 4-1 配信内容設定画面項目

画面項目	説明
テンプレート選択	メールテンプレートを選択します。 ※1
配信条件	「即時配信」「スケジュール配信」「イベント配信」のいずれかの配信条件を選択します。 ※2
テスト配信	テスト配信するメールアドレスを入力します。
テスト配信するボタン	テスト配信アドレスを入力し、ボタンをクリックすることでテストメールを送信します。 ※3
検索画面に戻るボタン	配信先検索条件設定画面に戻ります。
プレビューボタン	配信内容のプレビュー画面を表示します。 ※4
確認画面へボタン	配信内容設定確認画面を表示します。

注:「3-2 メールテンプレート設定画面項目」と同一の画面項目は省略します。

※1 テンプレート選択について

選択対象となるメールテンプレートは、配信先検索条件設定画面で設定した検索条件(配信形式および配信メールアドレス種別)によって決定されます。

※2 イベント配信の配信対象顧客について

イベント配信登録後に新規等登録された顧客でも、イベント配信を設定した際の配信先検索条件に該当する顧客であれば配信対象として含まれます。

例1 配信検索条件:条件無し(全お客様対象)でイベント配信を設定

イベント配信設定後に新規登録いただいた顧客全がメール配信対象となる。

例2 配信検索条件:「女性」を条件にしてイベント配信を設定

イベント配信設定後に新規登録いただいた顧客の性別が「女性」であればメール配信対象となる。

イベント配信の設定方法例は「10. イベント配信設定例」を確認してください

※3 テスト配信について

テスト配信するメール本文内の顧客の差し込み項目(氏名など)は、配信対象の一番最初の顧客情報(配信先検索条件設定画面で検索した結果の一番上の顧客情報)で置換されます。

※4 プレビューについて

プレビューで表示する本文内の顧客の差し込み項目(氏名など)は、配信対象の一番最初の顧客情報(配信先検索条件設定画面で検索した結果の一番上の顧客情報)で置換されます。

3. メールを配信する。または予約する。

配信内容設定画面で「確認画面へ」ボタンをクリックすることで、配信内容確認画面が表示されます。

画面 4-3 配信内容確認画面

表 4-3 配信内容確認画面項目

画面項目	説明
配信内容設定画面へ戻るボタン	クリックすると配信内容設定画面へ戻ります。
即時配信するボタン	配信条件で「即時配信」を選択していると表示されます。クリックするとメールを即時配信します。
配信を予約するボタン	配信条件で「スケジュール配信」「イベント配信」を選択していると表示されます。クリックするとメールタスクを予約します。

テストメール、プレビュー画面でのリンクについて

テストメールやプレビュー画面で、本文内のリンクをクリックしてもクリック数は計測されませんので、安心してリンクの確認を行ってください。

5. 配信履歴

1. 配信履歴一覧を表示する。

管理メニューの「配信履歴」をクリックすると配信履歴一覧画面が表示されます。

画面 5-1 配信履歴一覧画面

表 5-1 配信履歴一覧画面項目

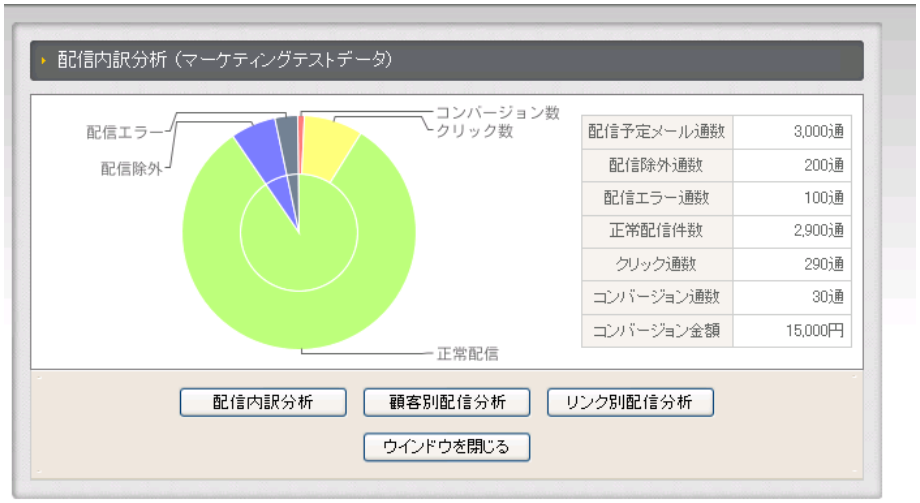
画面項目	説明
配信開始時刻	配信開始時刻を表示します。
配信終了時刻	配信終了時刻を表示します。配信中の場合は、「配信中」と表示します。
Subject リンク	Subject を表示します。クリックした場合、配信履歴詳細画面を表示します。
配信種別	「即時」「スケジュール」「イベント」のいづれかを表示します。
プレビューリンク	プレビュー画面を表示します。
配信条件リンク	配信条件画面を表示します。
配信予定件数	配信予定件数を表示します。
配信件数	実際に配信した件数を表示します。
配信分析リンク	配信分析画面を表示します。
削除	配信履歴を削除します。

2. 配信分析

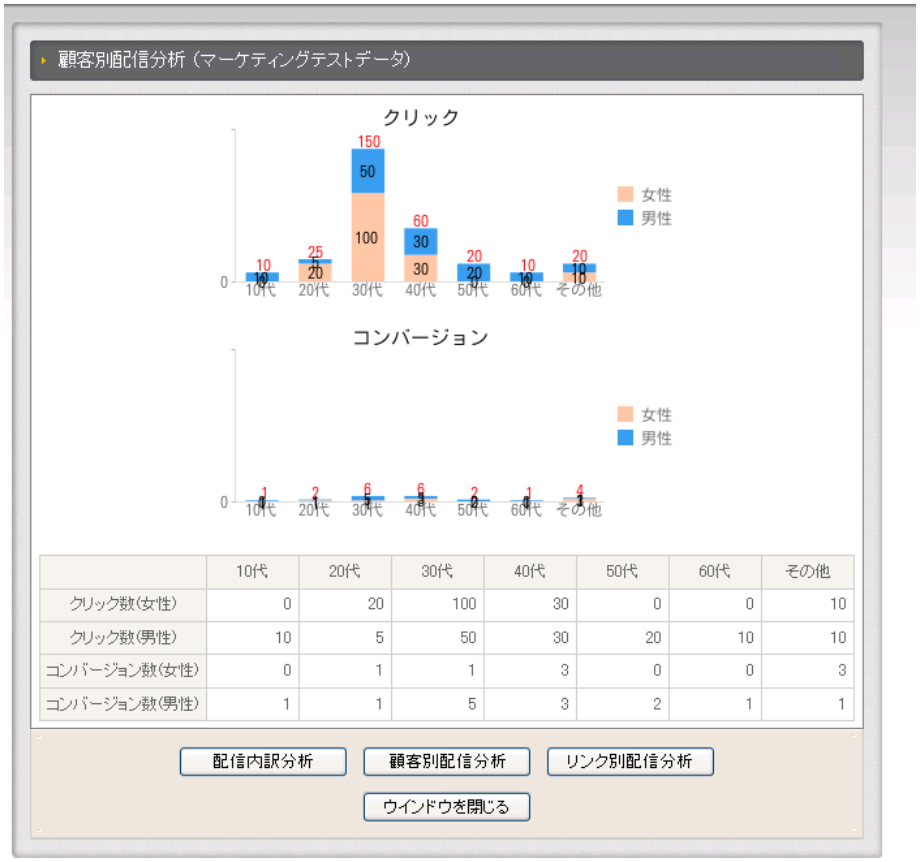
配信履歴一覧の「配信分析」リンクをクリックすることで、配信分析画面を表示できます。

配信分析画面には「配信内訳分析」「顧客別配信分析」「リンク別配信分析」の 3 つが存在します。

画面 5-2 配信内訳分析画面

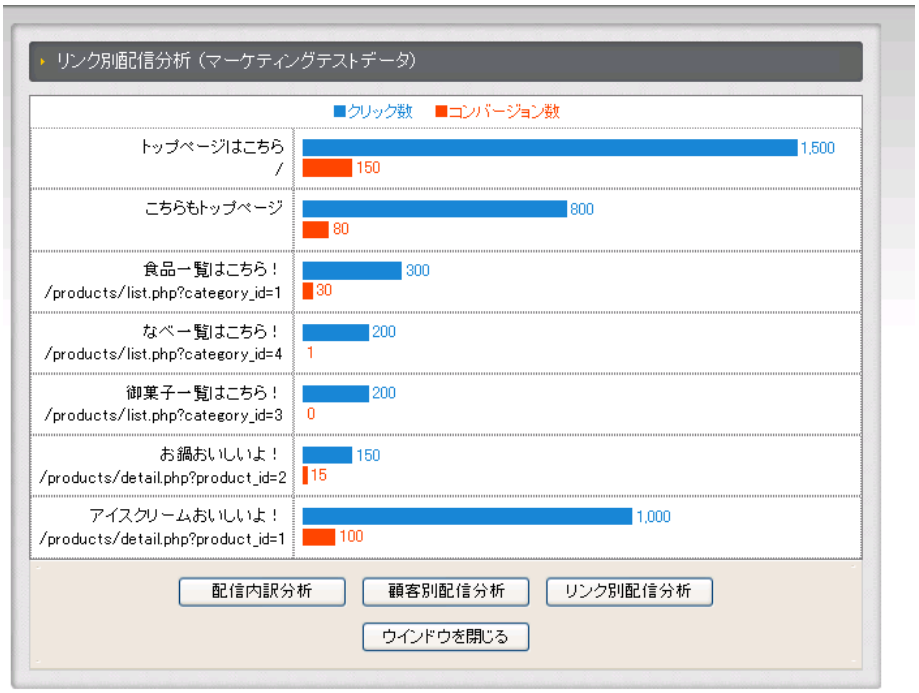


画面 5-3 顧客別配信分析画面



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	その他
クリック数(女性)	0	20	100	30	0	0	10
クリック数(男性)	10	5	50	30	20	10	10
コンバージョン数(女性)	0	1	1	3	0	0	3
コンバージョン数(男性)	1	1	5	3	2	1	1

画面 5-4 リンク別配信分析画面



6. スケジュール配信予約一覧

1. スケジュール配信予約一覧を表示する。

管理メニューの「スケジュール予約」をクリックするとスケジュール配信予約一覧画面が表示されます。

画面 6-1 スケジュール配信予約一覧画面

表 6-1 スケジュール配信予約一覧画面項目

画面項目	説明
配信開始時刻	配信開始時刻を表示します。
Subject	Subject を表示します。
プレビュー	配信履歴のプレビューを表示します。　※1
配信条件	配信条件画面を表示します。
即時配信	スケジュール配信タスクを即時配信します。　※2
編集	スケジュール配信タスクを編集します。
削除	スケジュール配信タスクを削除します。

※1 スケジュール配信予約一覧のプレビューにいて

プレビューで表示する本文内の顧客の差し込み項目（氏名など）は、配信対象の一番最初の顧客情報（配信検索条件設定画面で検索した結果の一番上の顧客情報）で置換されます。

※2 即時配信について

即時配信したタスクはスケジュール配信予約一覧から削除されます。

7. イベント配信予約一覧

1. イベント配信予約一覧を表示する。

管理メニューの「イベント予約」をクリックするとスケジュール配信予約一覧画面が表示されます。

表 7-1 イベント配信予約一覧画面

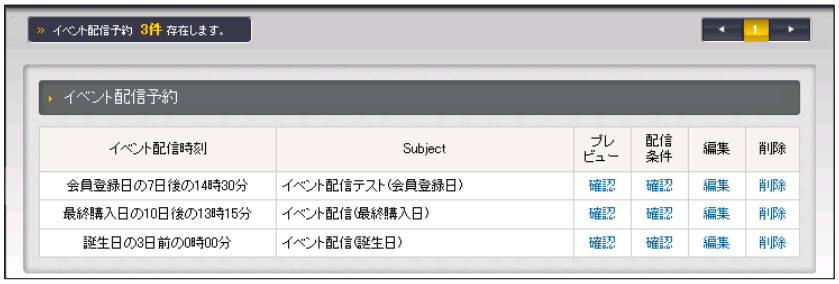


表 7-1 イベント配信予約一覧画面項目

画面項目	説明
イベント配信時刻	配信開始時刻を表示します。
Subject	Subject を表示します。
プレビューリンク	メールのプレビューを表示します。 ※1
配信条件リンク	配信条件画面を表示します。
編集リンク	イベント配信タスクへ編集します。
削除リンク	イベント配信タスクを削除します。

8. 配信除外アドレス一覧

1. 配信除外アドレス一覧を表示する。

管理メニューの「配信除外アドレス」をクリックするとスケジュール配信予約一覧画面が表示されます。

画面 8-1 配信除外アドレス一覧画面

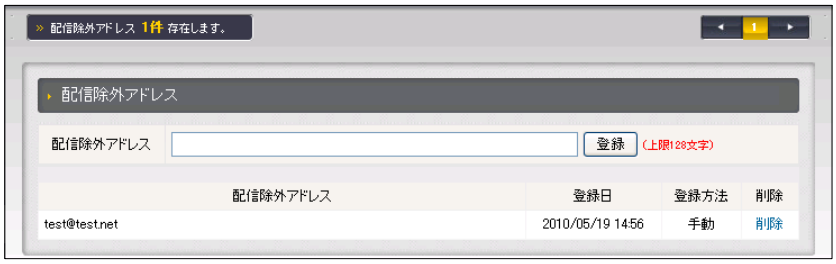


表 8-2 配信除外アドレス一覧画面項目

画面項目	説明
配信除外アドレス	メール配信対象から除外するメールアドレスを入力する。
登録ボタン	配信除外アドレスを登録します。
登録日	手動・自動での配信除外アドレス登録日です。
登録方法	手動または自動が表示されます。
削除リンク	配信除外アドレスを削除します。

配信除外アドレスについて

メールアドレスが使われていない等の理由で配信できなかったメールアドレスは、自動で配信除外アドレスに登録されます。登録されたアドレスは基本的に除外したままで問題ありません。

9. 月次配信件数

1. 配信除外アドレス一覧を表示する。

管理メニューの「配信除外アドレス」をクリックするとスケジュール配信予約一覧画面が表示されます。

画面 9-1 月次配信件数一覧画面

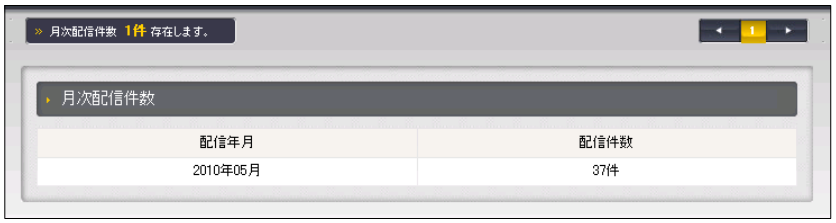


表 9-1 月次配信件数画面項目

画面項目	説明
配信年月	配信対象年月を表示します。
配信件数	配信年月で配信した総配信件数を表示します。

10. イベント配信設定例

1. イベント配信として設定できる日付項目は「誕生日」「最終購入日」「会員登録日」「商品購入日」の 4 つです。

※「商品購入日」でイベント配信設定をするには、配信先検索条件設定画面で「購入商品名」または「カテゴリ」を設定している必要があります。

表 10-1 イベント配信設定例

イベント例	イベント配信設定例
誕生日キャンペーンのお知らせ	「誕生日」の「7」日「前」の「12」時「00」分
顧客離れ防止	「最終購入日」の「90」日「後」の「15」時「00」分
会員登録後未購入の顧客フォロー	「会員登録日」の「30」日「後」の「10」時「00」分 ※配信先検索条件設定で購入回数 0 回で検索します
購入後商品フォロー	「商品購入日」の「7」日「後」の「12」時「00」分 ※配信先検索条件設定で購入商品名で検索します
消耗品の消費タイミングのお知らせ	「商品購入日」の「30」日「後」の「12」時「00」分 ※配信先検索条件設定で購入商品名で検索します

イベント配信の配信対象顧客について

イベント配信登録後に新規等登録された顧客でも、イベント配信を設定した際の配信先検索条件に該当する顧客であれば自動的に配信対象として含まれます。

例 1 配信検索条件：条件無し（全お客様対象）でイベント配信を設定
イベント配信設定後に新規登録いただいた顧客全がメール配信対象となる。

例 2 配信検索条件：「女性」を条件にしてイベント配信を設定
イベント配信設定後に新規登録いただいた顧客の性別が「女性」であればメール配信対象となる。

11. HTML エディタ

1. HTML エディタを利用する

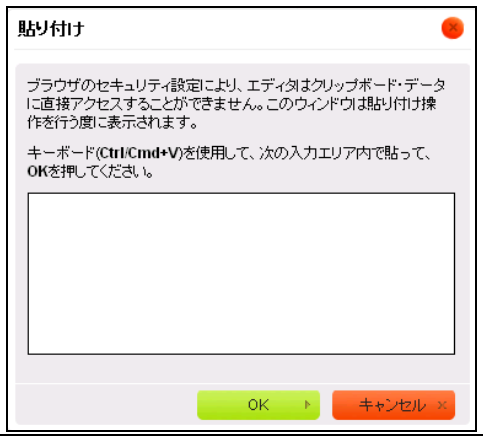
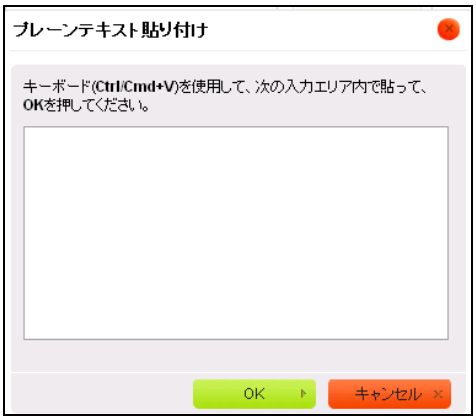
テンプレート設定・編集画面または配信内容設定画面で、メール形式に「HTML」を選択し、メール種別に「パソコン向け」を選択することで、本文入力部分にパソコン向けの HTML エディタが表示されます。

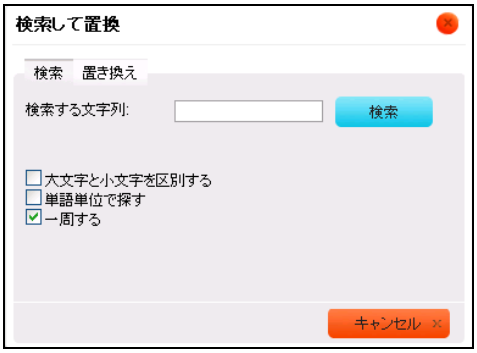
メール種別に「携帯電話向け」を選択することで携帯電話向けの HTML エディタが表示されます。

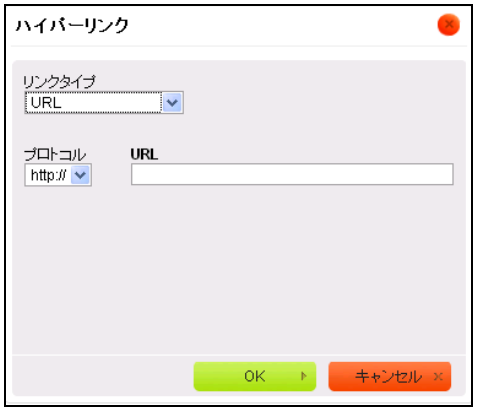
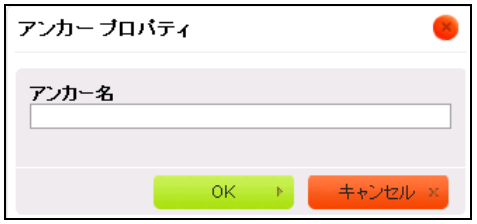
画面 10-1 パソコン向け HTML エディタ

画面 10-2 携帯電話向け HTML エディタ

表 10-1　HTML エディタボタン一覧

ボタン画像	説明
	HTML ソースを表示します。HTML ソースを直接編集することも可能です。
	メールのプレビュー画面を表示します。
	選択項目を切り取ります。Windows の Ctrl + X と同様の動作です。 切り取った項目は「貼り付けボタン」をクリックするか、Ctrl + P で貼り付けることが可能です。
	選択項目をコピーします。Windows の Ctrl + X と同様の動作です。 切り取った項目は「貼り付けボタン」をクリックするか、Ctrl + P で貼り付けることが可能です。
	コピーした項目を貼り付けます。Windows の Ctrl + P と同様の動作です。 書式や文字サイズなどの情報も含めて貼り付けます。 
	コピーした項目を貼り付けます。Windows の Ctrl + P と同様の動作です。 書式や文字サイズなどの情報も含めず、プレーンテキストとして貼り付けます。 
	直前に実行した処理を戻します。Excel や Word の戻すボタンと同様の動作です。

	直前に実行した戻す処理をやり直します。 Excel や Word のやり直しボタンと同様の動作です。
	入力した文字を検索します。タグを切り替えることで「置き換え」も可能です。 大文字、小文字の区別、単語単位での検索等のオプション設定も可能です。 
	項目全てを選択状態にします。 Windows の Ctrl + A と同様の動作です。
	選択した項目に設定されているフォーマット（文字サイズや色など）を削除します。
	選択した文字項目を太字にします。HTML の<B>タグを設定します。 ※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。
	選択した文字項目を斜体にします。HTML の<I>タグを設定します。 ※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。
	選択した文字項目にアンダーバーを引きます。HTML の<U>タグを設定します。 ※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。
	選択した文字項目に取り消し線を引きます。HTML の<strike>タグを設定します。 ※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。
	選択した行に段落番号を設定します。 ※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。
	選択した行を箇条書きにします。 ※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。
	選択した行のインデントを解除します。 ※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。
	選択した行にインデントを設定します。 ※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。
	選択した行を左揃えにします。
	選択した行を真中揃えにします。

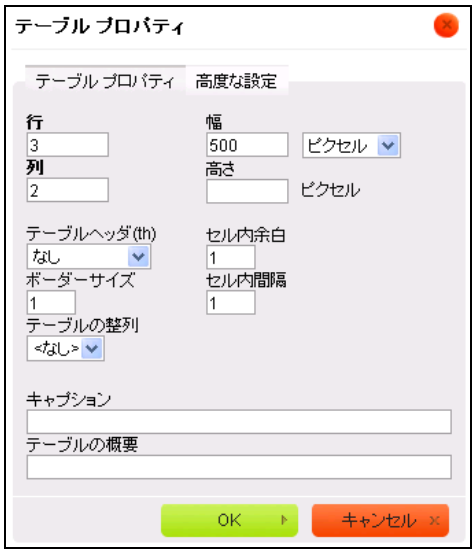
	選択した行を右揃えにします。
	選択した行を両端揃えにします。
	選択した項目にリンクを設定します。 リンクを設定する場合、以下のように文字列や画像等を選択した状態でリンクボタンをクリックしてください。 リンク設定文字列 リンクのタイプとして「URL」「このページのアンカー」「E-Mail」が選択できます。 「このページのアンカー」を設定する場合、後述のアンカー設定をした後でリンクを設定してください。  ※携帯電話向け HTML エディタでは「このページへのアンカー」は利用できません。
	設定してあるリンクを削除します。
	選択した項目にページアンカーを設定します。  アンカーを設定した場合、以下のようなアンカーアイコンが表示されます。このアイコンは HTML エディタ上でのみ表示されます。 ※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。

<table>
<tr>
<td> </td>
<td>画像イメージを設定します。URL に画像の URL を指定してください。
代替テキストや画像サイズの指定などが可能です。

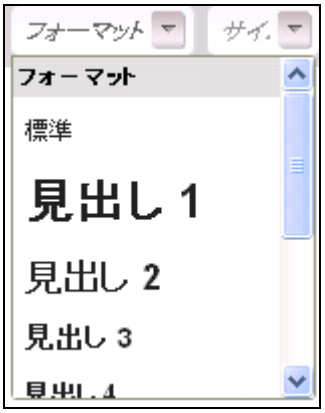
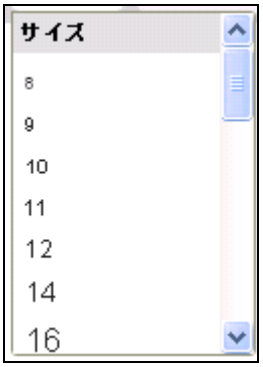
エディタ上でイメージを選択することで、その場でサイズ調整や位置調整が可能です。

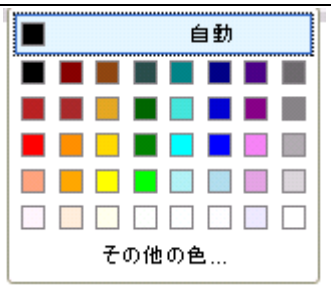
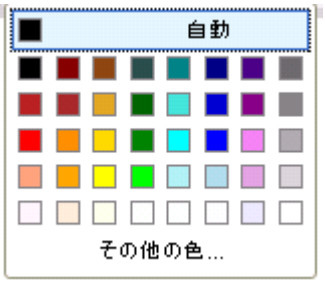
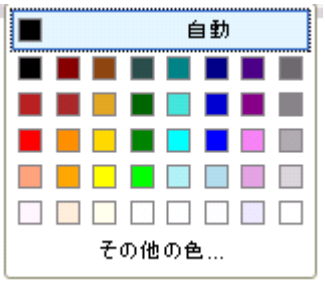
※ 携帯電話向け HTML メール配信の場合、JPEG ファイルと GIF ファイルのみ利用できます。
※ 携帯電話向け HTML メール配信の場合、画像イメージの個数は最大で 10 個程度にしてください。多い場合古い機種では表示できない恐れがあります。</td>
</tr>
<tr>
<td> </td>
<td>選択した絵文字を挿入します。
</td>
</tr>
<tr>
<td> </td>
<td>選択した特殊文字を挿入します。</td>
</tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td>

※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。</td></tr>
<tr><td> </td><td>表を挿入します。行数や列数、サイズなどの設定が可能です。
 

エディタ上で表を選択することで、その場でサイズ調整や位置調整が可能です。
※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。</td></tr>
<tr><td> </td><td>選択した行に横螺旋を引きます。
HTML の<HR>タグを設定します。</td></tr>
<tr><td>
</td><td>選択した文字列に様々なスタイルを設定します。</td></tr>
</table>

	  ※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。
 	選択した文字列に様々なフォーマットを設定します。  ※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。
 	選択した文字列のサイズを設定します。  ※携帯電話向け HTML エディタでは「大」「中」「小」の 3 サイズのみ利用できます。
	選択した文字列の色を設定します。

	
	選択した文字列の背景の色を設定します。  ※携帯電話向け HTML エディタでは利用できません。
	背景色を設定します。 
	選択した文字列を点滅させます。 HTML の<blink>タグを設定します。 ※ブラウザの機能の問題によりインターネットエクスプローラーでは点滅しません。
	選択した文字列、画像を左から右へスクロールさせます。 HTML の<marquee>タグを設定します。 ※HTML エディタ上では動作しないため、プレビュー画面等で確認してください。
	選択した文字列、画像を左右へスクロールさせます。 HTML の<marquee behavior="alternate">タグを設定します。 ※HTML エディタ上では動作しないため、プレビュー画面等で確認してください。